

輝け！シン尾花沢中

長根の山の ふもとはら 遠いゆかりの おもだかの

タイトルデザイン
教育指導室
伊藤瑞稀さん

7日（月）に行われた始業式では、2・3年生の代表生徒が、1年または1学期のスタートに当たっての抱負を発表しました。2年生は折原山斗さん、3年生は森谷建太さんです。

本号では折原山斗さん、次号で森谷建太さんの決意を紹介します。

一学期頑張りたいこと

2年 折原山斗さん

長いようで短かった一年生が終わり、いよいよ新しい学年が始まりました。不安や楽しみなどのいろいろな気持ちが湧いてきます。

僕が一学期に頑張りたいことは、次の4つです。

一つ目は勉強です。2年生になると、問題がさらに難しくなり悩んでしまうこともあるかもしれません。しかし、少しずつ努力を積み重ねることが大きな力になることを忘れずに、粘り強く取り組んでいきたいと思います。2年生の最初にもテストがあるので、今までの努力をしっかりと活かしたいです。



二つ目は部活動です。6月には地区総体があります。1年生の時にはケガをしてしまい、自分が納得できる結果を出すことができませんでした。強い選手と比べると、自分はまだまだ努力が足りなかったと感じています。また、部活動の目標だった「男女総合優勝」には届かず、とても悔しかったです。三年生や新しく入ってくる一年生との練習を充実させ、大会では良い結果を残せるよう頑張りたいです。

三つ目は春季大運動会です。今年の運動会も春に行われ、準備が始まっています。今年も作戦部に入ったので、去年の経験を活かして、赤軍の勝利につながる作戦を考えたいと思います。昨年は一学年種目で白軍に勝つことができ、嬉しい思い出になりました。今年もより良い結果を目指して頑張ります。

四つ目は、先輩としての自覚を持って行動することです。一年生の時は先輩の行動を見て学びましたが、今年からは僕たちが先輩の立場になります。お手本となるように、さらに基本的なことや当たり前のことを大切にし、しっかりと行動していきたいです。

これらを目標に、充実した学校生活を送るために頑張ります。

私は「基本的なことや当たり前のことを大切に」という部分が特に印象に残りました。

尾花沢中学校では「あいさつ」「清掃」「授業」「合唱」で、心を磨いています。普段の生活の中にある基本的なことや当たり前のことをどんどん磨いていけば、大きな力になるということ、山斗さんから教えてもらいました。

【文責：校長 工藤雅史】